令和4年度　総務部長マニフェスト（総括）

総務部長	長根　英俊

【基本方針】

人口減少、少子高齢化、激甚化・大型化する各種災害、地域経済の活性化等々、様々な課題・行政ニーズの多様化への対応など、市が直面する難題に立ち向かい、市民が安心して元気で暮らせるまちづくりの理念である「子どもたちに誇れる　笑顔日本一のまち　久慈」を実現するためには、職員一人ひとりの力を結集した組織で取り組んでいく必要があります。職員が能力を十分発揮できる職場環境の構築を図るとともに、ワークライフバランスの取れた生活を送れる職場づくりに取り組みます。

また、多発する自然災害、L2クラスの津波など、各種災害対策を進めるとともに、市民からの協力、防災意識の向上への取り組みを強力に推し進め、有事の際には確実に命を守る行動に繋げ、平常時は市民が安心して暮らせるよう取り組みます。

次代の久慈市のため、様々な事業に取り組むための財源を確保できる財政運営に努めます。

【重点目標】

1　職場環境の整備と人材育成

達成状況：**一部達成**

○内容

■ 職員が能力を十分に発揮するには、生活と仕事の充実が重要であることから、ワークライフバランスの取れた職場環境の実現を目指します。

- 超過勤務時間を縮減し、自分の時間を持つために、個人での取り組みだけではなく、課内や係内で事務の流れについて意見交換の場を持ち、超過勤務の平準化・縮減に繋げる取り組みを行います。今年度は、モデルケースとして税務課での取組・検証を行い、翌年度から全庁的な取り組みを行います。
- 超過勤務縮減の観点から実施している庁議での超勤状況報告に、新たに配当予算の項目を設け、超勤時間と超勤手当額の見える化を図り、意識改革に繋げます。
- 男性職員の育児休業取得を促進するため、対象職員への所属長の面談結果を基に、総務課による対象職員と所属課のフォロー（R3実績1人（11人中）→R4目標2人以上）を行います。

●取組結果

- モデルケースとしての税務課での取組
  【市民税係】当初賦課事務の効率化について（超過勤務の縮減に向けて）の方針を係内で共有
  ①作業効率の見直し　②業務進捗目標の設定
  ③労働時間の把握　④ノー残業デーの活用
  ⑤集中タイムの実施　⑥多能工化の推進
  今後、検証⇒横展開できるものを周知

- 男性職員の育児休業
  R5.3.13現在　2人（対象者5人）

2　地域及び市民の防災力の向上

達成状況：**未達成**

○内容

■ 近年の激甚化・大型化する災害から難を逃れるためには、日頃からの備えが肝心であることから、地域及び市民の防災力・防災意識の向上に努めます。

- 県で公表した「津波浸水想定」の市民向け説明会において、津波避難訓練の重要性を説明するほか、対象地区、避難場所の見直し等を行い、津波避難訓練を実施します。（津波避難訓練参加者 R3実績1,565人→R4目標3,000人）
- 地域防災の要である「自主防災組織」の結成・活動支援を行い、地域での「共助」を確立し、誰一人取り残さない精神で災害に備えるため、消防防災課、市民センター、地域づくり振興課がこれまで以上に連携し、自主防の結成に取り組みます。（結成率 R3実績48.2%→R4目標100%）
- 地域での火災や大雨災害などの重要な役割を担う消防団では、団員が減少傾向にありその確保が難しくなってきていますが、報酬などの処遇改善、操法競技に係る負担軽減、機能別団員制度の導入を図り、団員の確保に努めます（新規入団者数 R3実績11人→R4目標40人）

●取組結果

- 津波避難訓練
  開催日　令和4年10月16日（日）
  参加者　1,879人（昨年度比+314人　20%増）

- 自主防災組織
  結成率（R5.3.13現在）　40団体（63.0%）
  昨年度比　+13団体（14.8%増）

- 消防団員
  定員　860人
  令和4年4月1日　719人
  令和5年3月1日　675人
  退団71人　入団16人（うち機能別消防団員1人）

3　持続可能な財政運営

達成状況：**一部達成**

○内容

■ 自主財源である市税の公平・適正な課税・収納に努めるとともに、事業の「選択と集中」による財源の適正配分に努めます。

- 市税滞納者への早期アクションを行うとともに、収納課職員の滞納整理スキルアップを図るための模擬訓練を行い、収納率の向上に努めます。（収納率 R3（2月末）実績92.26%→R4目標92.26%以上）
- 昨年度から実施している予算要求に当たっての枠配分の範囲を拡大し、一般財源の縮減（需用費5%、3,000万円）を目指します。
- 起債発行の抑制、一般財源の確保のため、市債プライマリーバランスの黒字を維持します。

●取組結果

- 市税収納率
  2月末（現年）　92.15%（目標△0.11%）
  3/13現在　95.44%（昨年3月末95.19%）

- 一般財源の縮減
  物価・燃料・電気料高騰の影響により未実施

- 市債プライマリーバランスの黒字
  R5年度
  起債発行見込額　1,244,400千円
  元金償還見込額　2,332,539千円
  黒字額　1,088,139千円